

入曽地区の小学校の 統廃合に関する計画

平成22年1月

狭山市教育委員会

目 次

1	計画策定の趣旨	2
2	入曽地区の小学校を取り巻く状況	2
3	小規模校の特徴	4
4	学校の規模と配置の適正化	5
5	統廃合の内容	5
6	統廃合計画の推進組織	10
7	情報提供及び意見聴取	10
資料1	入曽地区小中学校通学区域図	12
資料2	統廃合に伴う入間野小・南小通学区域通学路改善要望に対する対応	13
資料3-1	市で実施予定の通学路の安全対策 ～ 入間野小学校通学区域	33
資料3-2	市で実施予定の通学路の安全対策 ～ 南小学校通学区域	34
資料4-1	入間野小学校通学ルート	35
資料4-2	南小学校通学ルート	36
資料5	入間野小学校の環境整備等に係る意見・要望に対する対応	37
資料6	南小学校の環境整備等に係る意見・要望に対する対応	43
資料7	統合までのスケジュール	50

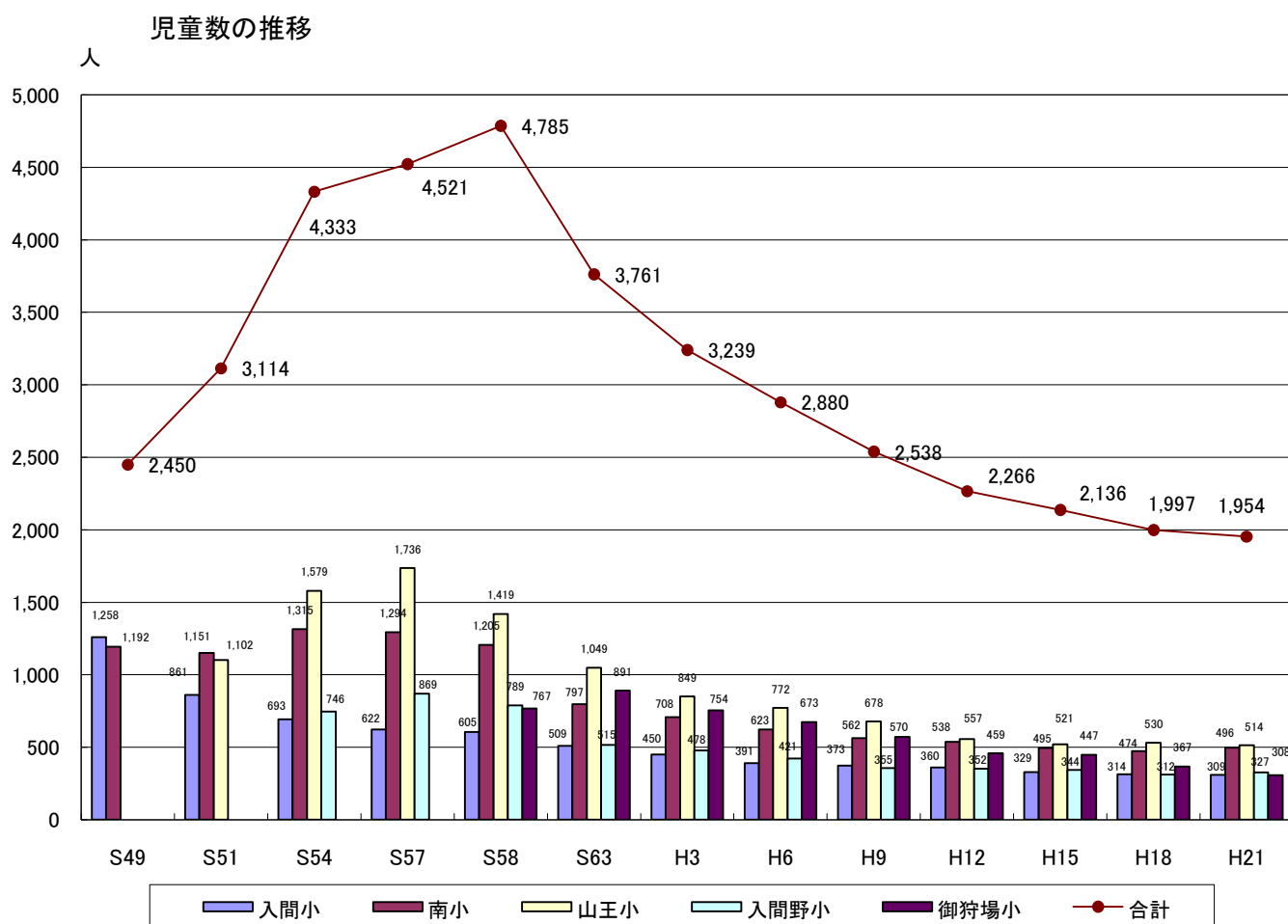
1 計画策定の趣旨

狭山市教育委員会では、平成19年9月に策定した「狭山市立小・中学校の規模と配置の適正化に関する基本方針」のなかで、入曽地区については、まずは小学校1校の廃止に向けて取り組む方針を示した。

統廃合に関しては、学校の持つ地域的意義を考慮し、十分に地域住民の理解と協力を得る必要があるため、児童の保護者の代表、自治会長、小学校長等で組織する入曽地区学校統廃合検討協議会を設置し、統廃合の是非も含め、具体的な検討を進めてきた。その結果、入間小学校を廃校とする内容の「入曽地区の小学校の統廃合に関する計画」（提言書）がまとめられた。

本計画は、この提言を基に、狭山市教育委員会として、入曽地区の小学校の統廃合に関する具体的な内容を取りまとめたものである。

2 入曽地区の小学校を取り巻く状況



学級数の推移

	S49	S51	S54	S57	S58	S63	H3	H6	H9	H12	H15	H18	H21
入間小	31	21	18	18	18	14	13	12	12	12	12	12	12
南小	30	28	33	33	30	22	21	19	18	17	15	16	16
山王小	—	29	37	41	34	28	24	22	20	18	17	18	17
入間野小	—	—	20	22	21	15	16	13	12	12	12	11	11
御狩場小	—	—	—	—	19	24	22	20	18	14	14	12	12
合計	61	78	108	114	122	103	96	86	80	73	70	69	68

※特別支援学級の数に含まれていない。

入曽地区の児童数は、昭和58年をピークに減少を続け、平成21年には、ピーク時に比べて約59%減少している。

学級数も、昭和58年をピークに減少を続け、平成21年には、ピーク時に比べて約44%減少している。

児童数・学級数推計表

	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
入間小学校	309 (10) 12 (2)	297 (10) 12 (2)	278 (10) 11 (2)	275 (10) 11 (2)	263 (10) 11 (2)	269 (10) 11 (2)	272 (10) 11 (2)
南小学校	496 (5) 16 (1)	495 (5) 16 (1)	490 (5) 16 (1)	488 (5) 15 (1)	466 (5) 15 (1)	459 (5) 15 (1)	423 (5) 13 (1)
山王小学校	514 17	496 17	480 16	463 14	465 14	442 14	428 13
入間野小学校	327 11	332 11	312 11	322 12	328 12	302 12	294 12
御狩場小学校	308 12	291 12	303 12	287 12	293 12	266 11	270 11
合計	1954 (15) 68 (3)	1911 (15) 68 (3)	1863 (15) 66 (3)	1835 (15) 64 (3)	1815 (15) 64 (3)	1738 (15) 63 (3)	1687 (15) 60 (3)

(注1) 上段は児童数、下段は学級数で、()内は、特別支援学級で外数である。

(注2) 1・2年生は1学級35人、3～6年生は1学級40人で学級数を算出している。

(注3) この推計表は、平成21年5月1日現在の年齢別人口を基に児童数・学級数を推計し、翌年度以降、年齢を1歳ずつ作成させたものであり、社会増減等の要因は加味していない。

(注4) 平成21年度は実績である。

上記推計表における平成21年と平成27年との対比では、児童数は267人減少し、学級数は8学級減少することが予想されている。

また、入間野小学校では、すでに単学級（1学年1学級）の学年が生じており、入間小学校では平成23年から、御狩場小学校では平成26年から、単学級の学年が生じることが予想されている。

このように、入曽地区の小学校では小規模校化¹が進行しており、今後の人口動向からみても、小規模校化は更に進行することが予想されている。

¹ 文部科学省では、5学級以下を過小規模校、6～11学級を小規模校としている。

3 小規模校の特徴

小規模校のメリット・デメリットとして、一般的には次のようなことがいわれている。

(1) 小規模校のメリット

- ◇ 校長や教頭に限らず、教職員全員が全校の児童の氏名や性格等を把握しやすく、児童も担任以外の教職員と面識を持ちやすく、学校としての一体感が生まれやすい。
- ◇ 特別教室・体育館・校庭（運動場）等の利用に比較的余裕があり、授業や行事等を臨機応変に行いやすい。
- ◇ クラス替えが限られたものとなることから、クラスの一体感が強くなり、より親密な人間関係が生まれる。
- ◇ 運動会等の学校行事で、一人一人の児童が活躍する場を多く設定できる。
- ◇ 学年間の交流や合同行事を行いやすくなり、児童の全校的な交流が深まる。
- ◇ 教職員の人数が少ないため、教職員間の連絡調整等をより迅速に行うことができる。
- ◇ 教職員と保護者とのつながりや保護者間につながりが、より密となり、相互の信頼・協力関係が強まる。

(2) 小規模校のデメリット

- ◇ クラス数が少ないため、クラス間で切磋琢磨して、集団としてのルールを学び、向上しようとする意欲やたくましさが育ちにくくなる。
- ◇ クラスのリーダーや人間関係が固定化し、人との関わりのなかで多様なものの見方、考え方に触れる機会が少なく、多様な人間関係をつくる力が育ちにくい。
- ◇ 単学級の場合、授業の内容や指導の向上に向けて、同学年のクラス担任と相互に協力し、検討協議するという機会がなくなる。
- ◇ クラス替えが限られたなかでのものとなることから、クラス内に人間関係などで問題が生じて、クラス替えにより問題の解決を図ることが難しくなる。
- ◇ 運動会で実施できる種目に限りがあり、対抗戦の相手も少なく、学校行事に盛り上がりを欠く。
- ◇ 指導教員や参加児童数の面で、クラブ活動の種類が制限され、児童の希望に応じにくくなる。

- ✧ 学校の規模の大小にかかわらず、一定の校務を処理する必要があるが、教職員の数が少ないと、一人の教職員が担当する校務が増え、その分、授業の準備等に充てる時間が少なくなる。
- ✧ 空き教室が多くなることにより、人の出入りの少ないスペースが増え、その分、防犯や安全上の対応がより必要になってくる。
- ✧ 保護者の数が少ない分、PTA・保護者会の役員を選出しにくくなり、同じ人が何度も役員を務めざるを得ない状況も生じ、また、PTA・保護者会活動や学校行事等における保護者の負担も増える。

4 学校の規模と配置の適正化

小規模校にはメリット・デメリットの両面があるが、児童数の減少による小規模校の増加が見込まれるなかで、学校の活力を維持・発展させるためには、一定の学校規模²を確保する必要があると考える。

適正規模を確保するための方策としては、学校統廃合又は通学区域の拡大が考えられるが、いずれの場合も適正配置の観点から、通学距離が国の基準の範囲内³であることが求められる。

入曽地区の小学校の場合、将来的な児童数の減少により、小規模校及びそれに近い規模の学校が隣接することが予想されるため、通学区域の拡大については難しい面がある。したがって、学校施設の老朽化の視点も踏まえ、統廃合により学校の規模と配置の適正化を図ることが妥当と考える。

5 統廃合の内容

(1) 統廃合の方法

児童数の減少、学校施設の老朽化及び入曽駅東口地区のまちづくり⁴の視点から、入間小学校を廃止し、平成23年4月に入間野小学校及び南小学校の各校に編入統合する。

² 狭山市教育委員会が策定した「狭山市立小・中学校の規模と配置の適正化に関する基本方針」では、小学校の適正規模を、各学年3～4学級（全学年合計18～24学級）としている。

³ 通学距離の基準は、法令上、小学校はおおむね4km以内、中学校はおおむね6km以内とされている。（義務教育諸学校等の施設費の国庫負担等に関する法律施行令第4条第1項第2号）

⁴ 入曽駅東口土地区画整理事業については、平成21年度に都市計画決定を、また、平成22年度には県知事の認可を得て、事業計画の決定を予定している。事業において、駅前広場、道路及び公園などを整備するためには、入間小学校の土地の活用が不可欠である。

なお、入曽地区の他の1校の小学校の廃止⁵については、今回の統廃合後の児童数の動向等を踏まえたうえで、あらためて検討する。

(2) 通学区域の見直し

統廃合に伴う入間小学校の通学区域については、適正規模及び学校の施設規模、自治会単位、中学校区の視点を基に、保護者の意向を踏まえたうえで、「資料1」のとおり、南入曽自治会（現在、入間小学校の通学区域になっている区域）、第五区自治会及び第七区自治会の各区域を入間野小学校の通学区域に編入し、入曽中央自治会及び第九区自治会の各区域を南小学校の通学区域に編入する⁶。

【入間小学校PTAアンケート調査結果】 平成19年10月実施

～ 統合後に希望する通学先 ～

	山王小	南小	入間野小	無回答他
四区（南入曽）	6	0	17	10
五区	0	0	4	2
六区（入間中央）	3	5	3	7
七区	1	13	42	9
九区	1	49	1	9
学区外	1	3	2	1

統合校の学年ごとの児童数・学級数（平成23年度推計）

		1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	特別支援	計
南小学校	児童数	99	97	107	94	124	91	15	627
	学級数	3	3	3	3	4	3	3	22
入間野小学校	児童数	61	64	83	93	90	77	—	468
	学級数	2	2	3	3	3	2	—	15

※1・2年生は1学級35人、3～6年生は1学級40人で学級数を算出している。

※ピーク時の学級数（南小学校33学級・入間野小学校22学級）

⁵ 狭山市教育委員会が策定した「狭山市立小・中学校の規模と配置の適正化に関する基本方針」では、入曽地区内で廃止の検討が必要な学校数は、小学校2校及び中学校1校としている。

⁶ 入間野中学校及び入間中学校の各通学区域と同じになる。

統合後の児童数・学級数推計表

	H23	H24	H25	H26	H27
南小学校	612 (15) 19 (3)	613 (15) 19 (3)	582 (15) 18 (3)	573 (15) 18 (3)	538 (15) 18 (3)
入間野小学校	468 15	472 16	475 16	457 16	451 16

(注1) 上段は児童数、下段は学級数で、()内は、特別支援学級で外数である。

(注2) 1・2年生は1学級35人、3～6年生は1学級40人で学級数を算出している。

(注3) この推計表は、平成21年5月1日現在の年齢別人口を基に児童数・学級数を推計し、翌年度以降、年齢を1歳ずつ進行させて作成させたものであり、社会増減等の要因は加味していない。

(3) 通学路

① 通学路の安全対策

統廃合に伴う入間小学校の通学区域の見直しに際して、「資料2」のとおり、通学路の改善要望に対して安全対策を講じる。

また、入間野小学校の通学区域については「資料3-1」のとおり、南小学校の通学区域については「資料3-2」のとおり、人的対応も含めた市としての通学路の整備を実施する。

なお、とくに必要が認められる箇所には、「安全誘導員」を各箇所に1名ずつ配置することにより、通学児童の安全確保の向上を図る。

安全誘導員配置箇所（計3箇所）

- ・市で実施予定の通学路の安全対策～入間野小学校通学区域⑩
- ・市で実施予定の通学路の安全対策～南小学校通学区域②
- ・市で実施予定の通学路の安全対策～南小学校通学区域⑪

② 統合後の通学ルート

入間小学校の児童の統合後の通学ルートについては、入間野小学校の通学区域は「資料4-1」のとおり、南小学校の通学区域は「資料4-2」のとおりとする。ただし、今後の道路の整備状況等を踏まえ、平成23年4月の統合の時期まで、通学ルートについては柔軟に対応する。

(4) 統合先小学校の環境整備

統合先の小学校については、入間野小学校は「資料5」のとおり、南小学校は「資料6」のとおり、学校の施設や運営等の意見要望に対して、必要な対策を講じる。

① 学校施設の整備

統合先の入間野小学校及び南小学校では、入間小学校から編入してく

る児童の受け入れに向けて、さらなる学校施設の改修等を行い、より充実した教育環境の整備を図る。

学校統廃合事業における主な施設整備計画

	南小学校		入間野小学校
	平成21年度	平成22年度	平成22年度
廊下の塗装		○	○
教室の照明設備の改修	●		○
教室にインターフォンを設置	●		○
教室内にコンセントを増設	●		
電気容量の増設	●		
階段の下り側にも手すりを設置	●		
プールの塗装	○		○
プールのろ過機の改修	○		○
プールの更衣室の改修	○		○

- 1) 耐震補強工事…入間野小学校は平成19年度、南小学校は平成20年度に実施済み。
- 2) 冷暖房工事…入間野小学校は平成20年度、南小学校は平成21年度に実施済み。
- 3) トイレ改修工事…入間野小学校は平成23年度、南小学校は平成24年度に実施予定。
- 4) ●は工事実施済み、○は工事実施予定。

② 特別支援学級

入間小学校「風の子学級（知的障害、自閉・情緒障害）」の廃校に伴い、南小学校「わかば学級」は、既設の自閉・情緒障害学級に加えて、知的障害学級も併せて設置する。さらに、近隣の小学校にも新たに特別支援学級を設置する。

なお、入間野小学校については、施設規模の観点から、統合後も特別支援学級は設置しない。

	自閉・情緒障害学級	知的障害学級
入間野小学校	×	×
南小学校	●	○
近隣の小学校 (ex. 富士見小学校、山王小学校等)	○	○

×は計画なし、●は既設、○は平成23年度新設予定

③ 学童保育室

- ◇ 入間野小学校の児童が利用している学童保育室は、学校の敷地内に現在設置されているが、同敷地内に1か所増設する。
- ◇ 南小学校の児童が利用している学童保育室は、現在の第四児童館から南小学校の校舎内に移転するとともに、入間小学校からの児童も受け入れられるよう拡充を図る。
- ◇ 入間小学校の児童が利用している学童保育室（入間学童保育室「南入曾427-1」）は、統廃合を機に廃室とする。

施設名	対象校	所在地
(仮称) 入間野第一学童保育室	入間野小学校	北入曾980 (学校敷地内)
(") 入間野第二学童保育室	"	"
(") 南第一学童保育室	南小学校	水野815-1 (校舎内)
(") 南第二学童保育室	"	"

※平成23年度整備予定

④ 学校運営

- ◇ 入間小学校の備品類については、学校間相互で協議したうえで選定を行い、統合先の小学校でも引き続き活用するものについては、専門業者に運搬を依頼する。
- ◇ 児童の指導に遺漏のないように、統合当初3年間は、市費採用の非常勤講師を増員する（統合初年度は3人）。
- ◇ 入間小学校から入間野小学校及び南小学校の各校にそれぞれ編入する児童の名札及び学年帽（水泳帽含む）は、市から支給する。（体育着及び上履きは支給しないが、買い替えの時までは入間小学校の規格のものを使用できることとする。）

(5) 統合までのスケジュール

「資料7」のとおり

6 統廃合計画の推進組織

児童の保護者や地域住民の代表者等で組織する「(仮称)狭山市入曽地区学校統廃合推進協議会」を新たに設置し、市は当協議会と連携しながら、統廃合計画の推進を図ることとする。

また、当協議会では、入間小学校の廃校記念碑の設置及びシンボルであるケヤキの木や百周年記念碑の取扱いなどについても協議する。

7 情報提供及び意見聴取

入曽地区学校統廃合検討協議会では、小学校の統廃合について具体的に検討を進めるなかで、統廃合に関する情報について、ホームページ上での掲載や保護者説明会を開催するなど、統廃合に対する理解の醸成と意見の把握を行った。

(1) 保護者説明会

- ◇ 入曽地区小学校5校
 - 平成19年10月 3日(水) 入間小学校
 - 平成19年10月23日(火) 入間野小学校
 - 平成19年11月 8日(木) 山王小学校
 - 平成19年11月12日(月) 御狩場小学校
 - 平成19年12月11日(火) 南小学校
- ◇ 通学区域の見直しに関する南入曽自治会保護者説明会
平成20年 3月 4日(火) 南入曽自治会集会所
- ◇ 入間小学校
平成20年 6月17日(火) 入間小学校(2回目)
- ◇ 入曽地区小学校3校
 - 平成21年 3月12日(木) 入間野小学校(2回目)
 - 平成21年 3月13日(金) 南小学校(2回目)
 - 平成21年 3月13日(金) 入間小学校(3回目)
- ◇ 入曽地区小学校3校及び公民館
 - 平成21年11月 4日(水) 南小学校(3回目)
 - 平成21年11月 6日(金) 入間野小学校(3回目)
 - 平成21年11月12日(木) 入間小学校(4回目)
 - 平成21年11月14日(土) 入曽公民館

(2) 保護者アンケート

- ◇ 入曽地区小学校5校の保護者説明会出席者に対するアンケート
平成19年10月～12月
- ◇ 入間小学校の保護者に対するアンケート（PTAが実施）
平成19年10月～11月
- ◇ 入間小学校の保護者に対するアンケート
平成20年 7月
- ◇ 入間小学校・入間野小学校・南小学校の保護者に対するアンケート
※「校名の取扱いに関するアンケート」項目含む。
平成21年 3月

(3) 住民への周知

- ◇ 自治会回覧
平成20年 3月
平成20年 8月
- ◇ ふれあい市民懇話会
平成20年 6月25日（水） 入間公民館
平成20年 7月16日（水） 水野公民館

(4) 校名の取扱いに関する説明会及びアンケート

- ◇ 説明会及びアンケート
平成20年12月 6日（土） 入間小学校歴代PTA会長
平成20年12月17日（水） 入間小学校PTA運営委員
平成21年 1月16日（金） 南小学校PTA運営委員
平成21年 2月 4日（水） 入間野小学校PTA運営委員
- ◇ 郵送によるアンケート
平成21年 1月 入間地区自治会長
平成21年 1月 入間地区まちづくり推進会議委員
平成21年 1月 入間小学校おやじの会会員

(5) 統合先小学校の見学会

- ◇ 入間野小学校見学会（参加者合計20人）
平成21年 3月 4日（水）
平成21年 3月11日（水）
- ◇ 南小学校見学会（参加者合計16人）
平成21年 3月 5日（木）
平成21年 3月 9日（月）